

東高

国際だより

平成27年7月7日
京都府立東舞鶴高等学校
国際教育部発行

2015 vol.4

3年国際文化コース 行永家住宅見学（6月10日5・6限）

3年4組（国際文化コース）の総合学習「日本文化」の授業で、国の指定重要文化財である「行永家住宅」を見学し、日本の伝統的な住居や生活について、当主の行永壽二郎氏から説明を受けました。

行永さんのお話の中で、「木の循環」と言う言葉が印象的でした。行永家の周囲には里山があり、かつては木を伐採して、家を建てたり、炊事や暖房用燃料として利用したそうです。燃やした後の灰は肥料として使われ、人間や環境に優しい自給自足の生き方だったと学びました。荒木碧海（和田中出身）

囲炉裏でまきを燃やし、その煙で新しいまきを乾燥させる。囲炉裏で出来た灰は畑や田んぼの肥料になる。無駄がなく、循環させるということが自然にできていたことがすごいと思いました。昔の家がなぜこのような作りになっているのか、その一つ一つに理由があると知りました。新谷みなみ（白糸中出身）



天井の梁



行永壽二郎氏の話熱心に聞いている生徒たち

約二百年前の家の庭を見たり、和室に座って外の風景を眺めたりしていると、「和」というものの良さを感じたし、日本人らしさというものを身に着けていきたいと思った。清本葉子（白糸中出身）

これは何だと思いき
すか。答えはコチラ

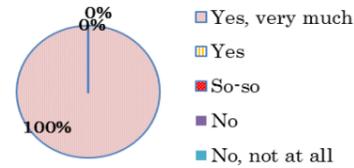
当時の厠を見学し、現在は水洗で流しているところを、昔の庄屋の家では引き出しのようなものを取り出して処理していたことを知りました。今まで、教科書や資料集の写真でしか見たことがなかった伝統的な日本の家屋をよく理解できました。今回の見学で学んだことを今後の日本文化の授業にも生かしていきたいです。船崎 翼（白糸中出身）

発音ゲーム・有名人当てゲーム・ジェスチャーゲームなどのゲームをしました！



参加者全員がとても楽しかったと回答しました。

Did you enjoy the English Camp?



アメリカの母の味チキンポットパイの作り方を教えていただいているところです。



参加生徒の感想

- I enjoyed this project. It's not so easy for me to speak English, but I have a good moment. I want to join this project next year.
- Next time I want to eat chocolate pie!

「戦後70年-舞鶴の引揚げを語り継ぐために」

7月9日（木）に京都国際会館で行われる京都府PTA指導者中央研修会での研究発表に先立ち、舞鶴引揚げ記念館の山下館長さんをお迎えし、最終リハーサルを行いました。発表者は、荒木碧海さん（和田中出身）と坂口瑠依さん（青葉中出身）、生徒会役員の新谷みなみさん（白糸中出身）と畑中拓磨くん（白糸中出身）です。



テレビ局の取材も受けました！

日本・新発見 このコーナーではAETの先生を通して見た日本を紹介します。

Sports Club

I love sports! I was a member of my high school ski club. In Japan, I practice with the softball club. There are many differences between Canadian and Japanese clubs. Canadian sports are seasonal. We skied from December to March. Also, we often missed school for competitions. In winter I missed every Wednesday to go skiing with my club. Here the softball club practices 6 days a week. In Canada, we only practiced 2-3 times a week. There are many differences but I love both!

今回はアレックス先生が、クラブ活動について、日本とカナダの違いを紹介されています。日本では運動部は毎日活動をする事が多いですが、カナダではどうではないでしょうか。

アレックス先生は、今学期で任期を終えて帰国されます。お世話になりました。



「国際だより」は下のQRコードからもアクセスできます。

